

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 18 年 9 月 14 日 (2006.9.14)

【公表番号】特表 2002-513611 (P2002-513611A)  
 【公表日】平成 14 年 5 月 14 日 (2002.5.14)  
 【出願番号】特願 2000-546671 (P2000-546671)  
 【国際特許分類】

**A 6 1 M 25/00 (2006.01)**

**A 6 1 M 25/01 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 M 25/00 3 0 6 D

A 6 1 M 25/00 3 0 9 B

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 7 月 3 日 (2006.7.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 所望される角度方向の範囲内でヒト又は動物の所望される内部に単数又は複数の成分を塗布するための方向塗布装置であって、

(a) 前記成分の供給源と、

(b) 第 1 の端部で前記成分の供給源と結合され、第 2 の端部で方向ノズルと結合されている流体連通手段と、

(c) 方向ノズルと、

を備え、該方向ノズルが、

(i) 弾性材料からなり、第 1 の端部で前記流体連通手段の前記第 2 の端部と結合され、前記所望される角度方向の範囲内で最大の角度に曲がった第 2 の端部にノズルを有した内側管と、

(ii) 前記内側管よりも剛性が高い材料からなると共に一方の端部に開口部を有し、前記内側管が前記開口部を通して摺動可能に突出することを許容する外側管と、を備え、前記内側管の前記曲がった端部が前記開口部を通して突出する量により前記ノズルの角度方向が定まるようにした塗布装置。

【請求項 2】 前記単数又は複数の成分がフィブリンシーラントを形成する、請求項 1 に記載の塗布装置。

【請求項 3】 前記成分が、フィブリノーゲン成分と、フィブリノーゲンのフィブリノペプチド A 及び B の一方又は両方を触媒作用により開裂させる酵素を含んだ成分とを含んでなる、請求項 2 に記載の塗布装置。

【請求項 4】 前記成分がフィブリンモノマー成分を含んでなる、請求項 2 に記載の塗布装置。

【請求項 5】 前記方向ノズルがヒト又は動物の直接の穴、通路及び管のいずれか又はそれらを組み合わせたものの中に挿入され、前記直接の穴、通路又は管若しくは前記直接の穴、通路又は管と結合した器官の内部に方向を定めて前記成分を塗布することができるようにした、請求項 1 に記載の塗布装置。

【請求項 6】 前記方向ノズルが前記ヒト又は動物の腹壁又は胸壁を貫通するトロカール又は穴を通るように寸法を定めて構成されている、請求項 1 に記載の塗布装置。

【請求項 7】 弾性材料からなる前記内側管が、前記単数又は複数の成分の各々のた

めに別個の内孔を有した多内孔管である、請求項 1 に記載の塗布装置。

【請求項 8】 前記内孔の直径が 500  $\mu\text{m}$  以下である、請求項 7 に記載の塗布装置。

【請求項 9】 前記内側管のノズルの直径が減寸されている、請求項 7 に記載の塗布装置。

【請求項 10】 前記内孔の直径が 150  $\mu\text{m}$  以下である、請求項 7 に記載の塗布装置。

【請求項 11】 弾性を有した前記内側管がプラスチック材料からなる、請求項 1 に記載の塗布装置。

【請求項 12】 前記材料がポリエチレンである、請求項 11 に記載の塗布装置。

【請求項 13】 前記外側管がポリエチレンよりも高い剛性を有する医用等級プラスチックからなる、請求項 12 に記載の塗布装置。

【請求項 14】 前記外側管がステンレス鋼からなる、請求項 1 に記載の塗布装置。

【請求項 15】 前記外側管と結合されたハンドルをさらに含む、請求項 1 に記載の塗布装置。

【請求項 16】 弾性を有した前記内側管が前記成分の遠隔の供給源と流体連通している、請求項 1 に記載の塗布装置。

【請求項 17】 前記成分を付与するためのフットペダルをさらに含む、請求項 1 に記載の塗布装置。

【請求項 18】 前記成分の付与を制御するために、ボタン、トリガ、又はアクチュエータを前記ハンドルにさらに含む、請求項 15 に記載の塗布装置。

【請求項 19】 所望される角度方向の範囲内でヒト又は動物の所望される内部位に単数又は複数の成分を塗布するための方向塗布装置であって、

a) 前記成分の供給源と、

b) 弾性材料からなり、第 1 の端部で前記成分の供給源と結合されて流体連通しており、前記所望される角度方向の範囲内で最大の角度に曲がった第 2 の端部にノズルを有した内側管と、

c) 前記内側管よりも剛性が高い材料からなると共に一方の端部に開口部を有し、前記内側管が前記開口部を通して摺動可能に突出することを許容する外側管と、

を備え、前記内側管の前記曲がった端部が前記開口部を通して突出する量により前記ノズルの角度方向が定まるようにした塗布装置。

【請求項 20】 ヒト以外の動物の自然気胸の治療のための方法であって、

a) 肺の穴又は異常部をステープリング又は縫合することと、

b) 請求項 1 に記載の塗布装置を使用して、ステーブル線又は縫合線にフィブリンシーラントを塗布することと、

c) 肺を再膨張させることと、

を含むヒト以外の動物の自然気胸の治療のための方法。